

第24回日本成人先天性心疾患学会学術集会

会期:2023年1月13—15日(金・土・日)

場所:愛媛県県民文化会館(現地開催)(愛媛県松山市道後町)HP:<https://procomu.jp/jsachd2023/index.html>

会長要望セッション 1 (日時:1月13日(金) 13:40~15:00(80分))

「未修復複雑心奇形の長期予後～ACHDの**自然予後**から学ぶ～」

座長: : 土井 庄三郎(独立行政法人国立病院機構災害医療センター)
相馬 桂(東京大学医学部附属病院 循環器内科)

- 演者:
- ① 自然歴および姑息術のみ施行された単心室血行動態患者の予後
島田 衣里子(東京女子医科大学 循環器小児・成人先天性心疾患科)
 - ② 未修復複雑 CHD 症例の成人期問題点
中川 直美(広島市立広島市民病院 循環器小児科)
 - ③ 最終手術を受けられずに成人期に達したチアノーゼ性心疾患症例の予後の検討
稲熊 洸太郎(兵庫県立尼崎総合医療センター 小児循環器内科)
 - ④ Eisenmenger 症候群のダウン症成人期の予後—多施設共同研究より—
坂崎 尚徳(兵庫県立尼崎総合医療センター小児循環器内科)
 - ⑤ 72歳のファロー四徴症の1例 - 未修復長期生存 CHD 症例の問題点
喜瀬 広亮(昭和大学病院 小児循環器成人先天性心疾患センター)